

# DNAとは？

事務局長 沼田翔二郎さん

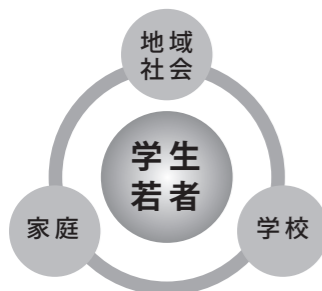
若者と地域をつなぐ架け橋として



## DNA 誕生の背景

学生・若者を取り巻く社会のあるべき姿というのは、地域社会・学校・家庭の3つの構成要素が若者を取り囲み、そして若者がかかわりによって育つ、そのような構成要素に取り巻かれている環境が、本来社会のあるべき姿ではないかと私は考えています。

< 社会のあるべき形 >



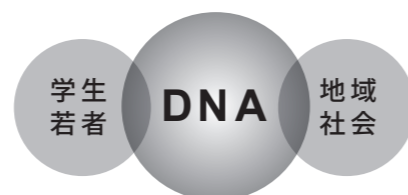
しかし現状では、学生・若者というものは閉鎖的なネットワークであり、地域社会との交流もなければ、世代間を超えた交流もありません。つまり、関係性の希薄さが挙げられます。そういった状況の中で、人間関係または地域社会とのかかわりなどの関係性を再構築しようという思いから、若者社会活動支援 NPO 法人 DNA (Design Net-works Association) は誕生しました。DNA の最大の特徴は、学生が組織し、活動しているということです。また、学生が主体的に社会参画をしていくバックアップという点で、大人の会員の方々にもご協力をいただきながら活動を行っています。

## DNA が担う役割

DNA が作られた8年前は、地域に点在する若者たちを線で結ぶことによって、面として社会へ参画していこうという機能が DNA にはあったと思います。

そして、DNA の活動を通して、学生のニーズは実践を通じた学びの場で、地域のニーズは若い人の力という2つが関係しているのではないかと私たちは気づきました。今では DNA は、学生・若者、そして地域社会をつなぐ、

< DNA の役割 >



プラットフォームの役割を担っていると考えます。つまり、DNA に関わると、学生・若者から見ると地域社会にかかわることができ、地域社会から見ると学生・若者にかかわることができます。

## DNA のミッション

- ✓ 若者の社会活動の場を確保し、社会の中で自分らしく輝いて生きていく力 **“社会力”** を養う
- ✓ 若者のネットワークを広げ、生き方や働き方をデザインする力 **“キャリアデザイン力”** を養う

## 主な活動内容



# job-cafe 事業

代表 佐藤将也さん

就業支援で  
地域を元気に



若者による若者のための就業支援を job-cafe 事業では行っています。主な業務内容は2つあり、1つが群馬県若者就職支援センター job-cafe ぐんまでの受付業務などを行う「アテンド」という事業です。ここでは受付業務以外にも、会議・研修会・自主研修会を行っており、若者の視線で、元気で明るい対応を心掛けています。DNA では毎週月曜日から土曜日、早番・遅番の2交代制で勤務を行っております。この業務を通して、社会に出てからのマナーやルール、社会人としての基礎的な力、つまり社会力を養うことができます。

現在の就職活動には長期化・早期化・企業と学生のマッチング不足という、3つの特徴があります。CANWORK 事業の役割は、「自分が本当にやりたいことは何なのか」「働くとはどういうものなのか」ということを考えるきっかけの提供を行うことです。

主な活動として、「企業と若者の交流会」があります。これは社会人と若者の交流、企業情報・採用情報の場の提供をしようということで始めた企画で、学生と社会を結ぶ大きなイベントと言えます。また、県内企業の情報・採用情報、また企業で働く若手社員を取材し、インターネットや冊子などで情報発信を行う「CANWORK 企業取材」という活動を行っています。この活動は群馬の雇用を促進し、地域活性化の一役を担ってもらい、働く方の生の声を通して職業観の形成を行ってもらおうことが狙いです。

CANWORK 事業には、企画を実施する学生・県内企業・企画に参加する学生の3つの相関関係があります。企画を実施する学生と県内企業の間では、学生が社会力やキャリアデザイン力を養うことができ、県内企業と企画に参加す

もう1つは、今から就職を迎える学生・若者、現在就職活動を行っている人に向けた就職支援セミナーの企画・実施を行う「セミナー」という業務です。交流会や自己分析を行うセミナーを開催し、生き方や働き方について考える場を提供しています。ここでは社会人や内定者の方の話を聞くことによって、自分の生き方や働き方を考えることができ、キャリアデザイン力を養うことができます。

このように、就業支援を行うことによって関心を持つ学生・若者が増えます。その結果、地域の地域の企業や団体を知り、企業や団体に就職、そして、その場所で学生・若者が活躍することにより、地域の経済や地域が元気になると考えています。私もこの活動を通して生き方や働き方について考えることができ、生まれ育った群馬で働きたいという思いも持つことができました。そうしたことも、この事業にかかわった成果であると考えています。

job-cafe ぐんま…群馬県が設置する施設。職業情報の提供からカウンセリングなど、若者・学生の仕事探しをサポートしている。

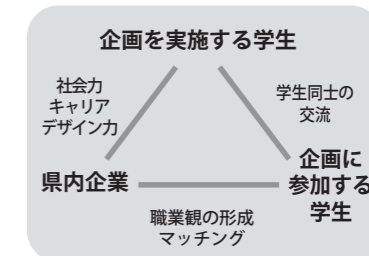
# CANWORK 事業

代表 小林拓馬さん

若者の就業意識の  
向上を図る



る学生では、学生にとっては職業観の形成となり、企業にとっては学生とのマッチングの場となります。そして、企画に参加する学生と実施する学生は、学生同士で交流ができ、企画に参加する学生は次年度から企画を実施する学生になり、社会力・キャリアデザイン力を養える可能性があります。



つまり、3つの相互作用で地域づくり・人づくりに貢献する。これが CANWORK 事業だと考えると私たちは考えています。